令和7年度議会報告会(意見交換会)における発言内容報告書

開催地区:八名地区 開催日時:令和7年7月7日(月) 午後7時00分 ~ 午後8時30分 開催場所:一鍬田公民館 担当議員:6名(中西宏彰、長田共永、山口洋一、小野田直美、柴田賢治郎、斎藤竜也) 参加人数:男性12名、女性2名 計14名	報告者 小野田直美
--	------------------

※分類 ●議会に関するもの ○市政に関するもの ※対応 ①回答(処理)済 ②聞き置いた事項(含む情報提供) ③その他(備考に内容記入)

No.	市民の発言内容	議会(議員)の発言内容	対 応			備 考 (キーワード)
			分類	番号	担当	
1	スマートインター供用を見据えた道路整備について、南部企業団地とスマートインター間の富岡ルートと一鍬田ルートがあるが、北神田平の道路を改良すれば良いのではないかと。将来的には、新城インターチェンジとスマートインターチェンジを結ぶのではないかと。交通安全や物流の面でも、市全体の事として議会の中で議論してほしい。	道路の改良については、今までいろいろあったので、再度地域の力を結集する必要がある。	○	②	山口洋一	スマートインター
2	地方創生について意見がほしい。	地域分権ができていない。国政との連携がとれていないのではないかと。	○	①	柴田賢治郎	ご意見
	地方創生とは議員が中心となって新都市をよくするために国へ要望することである。根本的にわかっていない。	意見として承る。		②	—	
3	新都市は箱ものばかり造っている。人口政策について、市議会も市もやらない。	意見として承る。	○	②	—	ご意見
4	若者議会はやめて、その予算を敬老祝金にするべき。	若者議会の活動が見えていないといった意見はある。年1回、若者議会と議会の交流会がある。無形の利益を若者に投資するのか有形の利益を高齢者に渡すのかといった判断を市が行っている。	○	①	斎藤竜也	若者議会
5	市の借金はいくらか。	令和5年度の市債は31億程。	○	①	柴田賢治郎	市債

No.	市民の発言内容	議会(議員)の発言内容	対 応			備 考 (キーワード)
			分類	番号	担当	
6	農協合併が進んでいる。ひまわり農協と蒲郡農協と愛知東農協と一緒に縮小するのではないか。	運営上はかなりきびしいのではないか。	—	②	山口洋一	農協
7	水道事業の事業費がかかる事について。	全国的に広域化が行われている。新城市も水道料金が上がっているため、東三河ブロックに要望していかなければならない。	○	①	齋藤竜也	水道
8	武雄市の視察について。	市の予算削減を目的に行った。結果として17億削減できた。窓口を民間事業者へ委託し、市職員と委託社員で仕事をわりふった。当初はいろいろあったが、今では問題なく行っている。	●	①	山口洋一	委員会行政視察
9	優良田園住宅の件について。人口減を何とかしたい。なぜ制度が変わってしまったのか。	活用がなかったため範囲を拡大した。	○	①	柴田賢治郎	優良田園住宅
10	八名は人を呼ぶために住宅を建てないといけない。ベッタウンとしての役割を果たすべき。市は何もしない。地域に情報が入ってこない。太陽光は乱立している。市議会は県や国に行くべき。スマートインターができる人と人が集まり、人が増えると産廃が問題になってくる。太陽光発電について、どれだけ太陽光が増えれば市議会は県や国に文句を言うのか。議会の役割を果たしているのか。産廃企業の工事は何やっているのか知っているのか。ガソリンスタンドがなくなると生活ができなくなる。地元議員はこの件について何も動かなかった。	ガソリンスタンドがなくなるのは問題である。防災面でも心配である。	○	②	小野田直美	ご意見